

エースバック未来中心高圧真空電磁接触器更新工事

図 面 リ ス ト		
N o	N A M E	S C A L E
E - 0 1	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト	NoScale
E - 0 2	電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	NoScale
E - 0 3	付 近 見 取 図 、 配 置 図	1/1500
E - 0 4	受 変 電 設 備 電 気 室 平 面 図	1/100
E - 0 5	受 変 電 設 備 単 線 結 線 図 (改 修)	NoScale

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

〔Ⅰ〕工事概要

1. 名 称

エースバック未来中心高圧真空電磁接触器更新工事

2. 場 所

倉吉市駄経寺町

3. 工事内容

高圧コンデンサ用VMC等の更新

〔Ⅱ〕特記仕様

1. 一般事項

この工事における標準仕様書等は下記を適用する。

- ・「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」
- ・「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」
- ・「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）」
- ・「電気設備工事監理指針（令和7年版）」

本工事に機械設備工事又は建築工事を含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等を適用する。

標準仕様書はいずれも国土交通省大臣官房官庁営繕部監修のものとする。

2. 特記事項

・施工計画書

着工に先立ち、作業の手順、体制、工程、施工管理計画を主とした施工計画書を提出する。

・主任技術者の資格

建設業法第26条に従い適切に選任する。

・官公署への手続き等

工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続きならびにその費用は本工事受注者の負担とする。

・電気保安技術者

選任を要する。

当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。

なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る

工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。

・発生材の処理等

関係法令を遵守し適正に処理する。

・火災保険等

加入する。加入期間は、引き渡しまでとする。（工期＋21日程度）

・工事用水・電力

この工事に必要な工事用水、電力などにかかる費用は全て受注者の負担とする。

・事前調査

工事着手前に工事対象機器、工事範囲及び周辺を十分調査する。

・施工時期

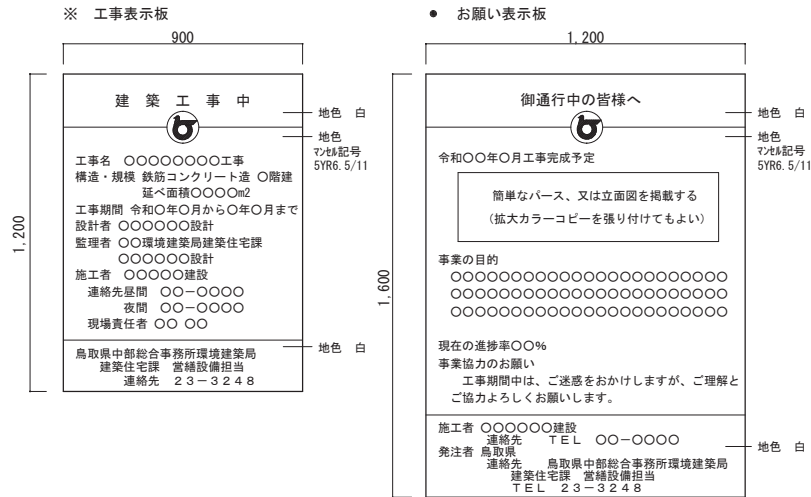
工事の施工時期等については、監督員及び施設管理者と協議・調整する。

・施工図等

提出した施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は発注者に委譲するものとする。

・工事表示板

設ける。寸法等は下図による。書体は角ゴシック等とする。



・機材等

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。

また、規格等記載のない材料又は製造者が定められている機材についてはJIS等を満足したもの又はこれと同等以上の品質及び性能を有するものとする。

・補修など

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成に倣い補修する。

・工事写真等

デジタルカメラによる撮影及び整理ができる。

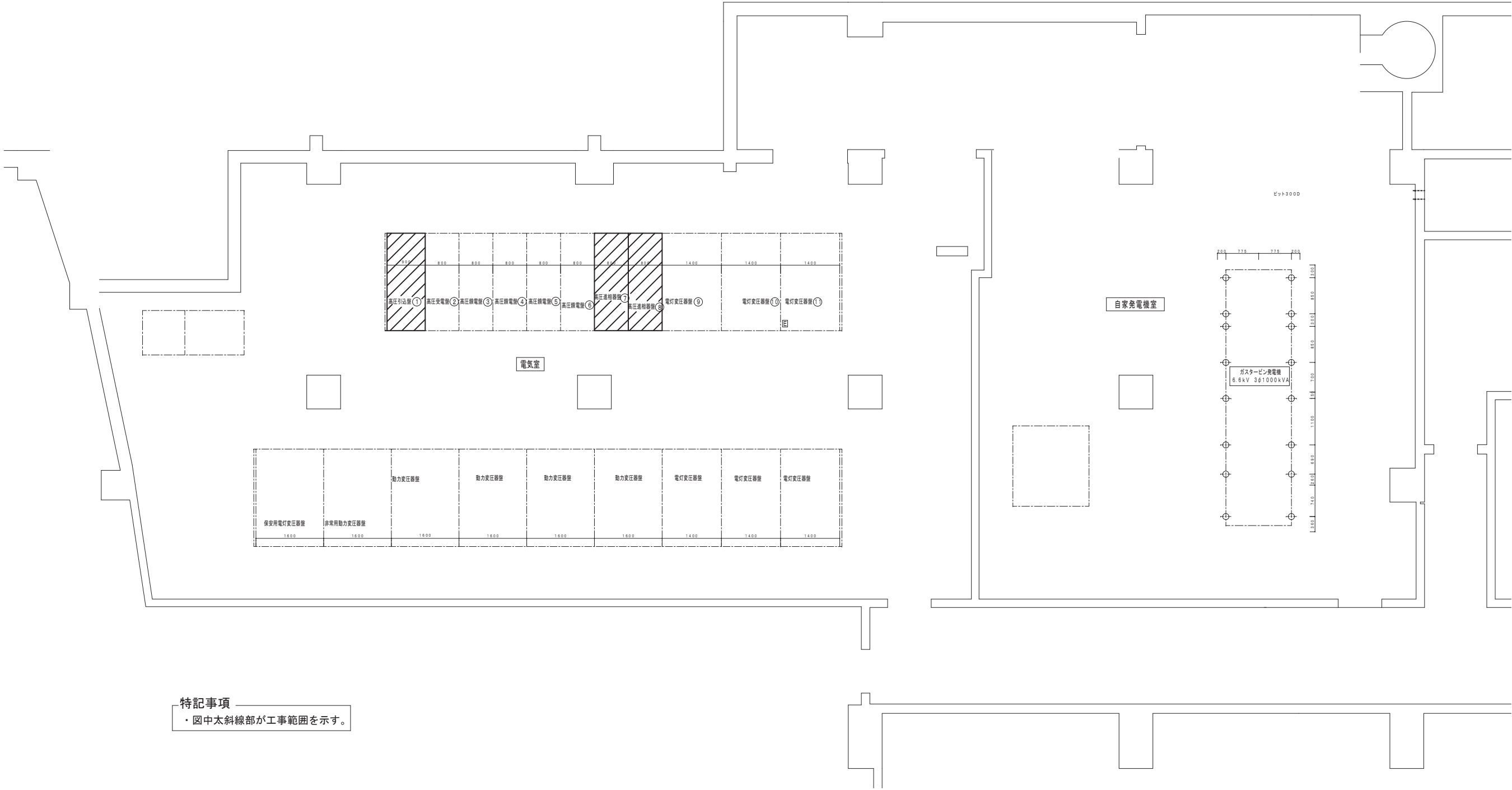
撮影及び整理については下記によるほか、監督員の指示による。

「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編（令和5年版）」

・完成図等

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

- ・完成図書（完成写真、完成図、主要機器図、試験成績書）…2部（A4版ファイル）
- ・保守用説明書（保守指導案内書、機器取扱説明書、主要機器一覧表）…2部（A4版ファイル）
- ・保証書及び官公署届出書類…各1部
- ・その他監督職員が指示する工事管理書類…各1部
- ・完成図2つ折り製本…0部
- ・電子データ…1式

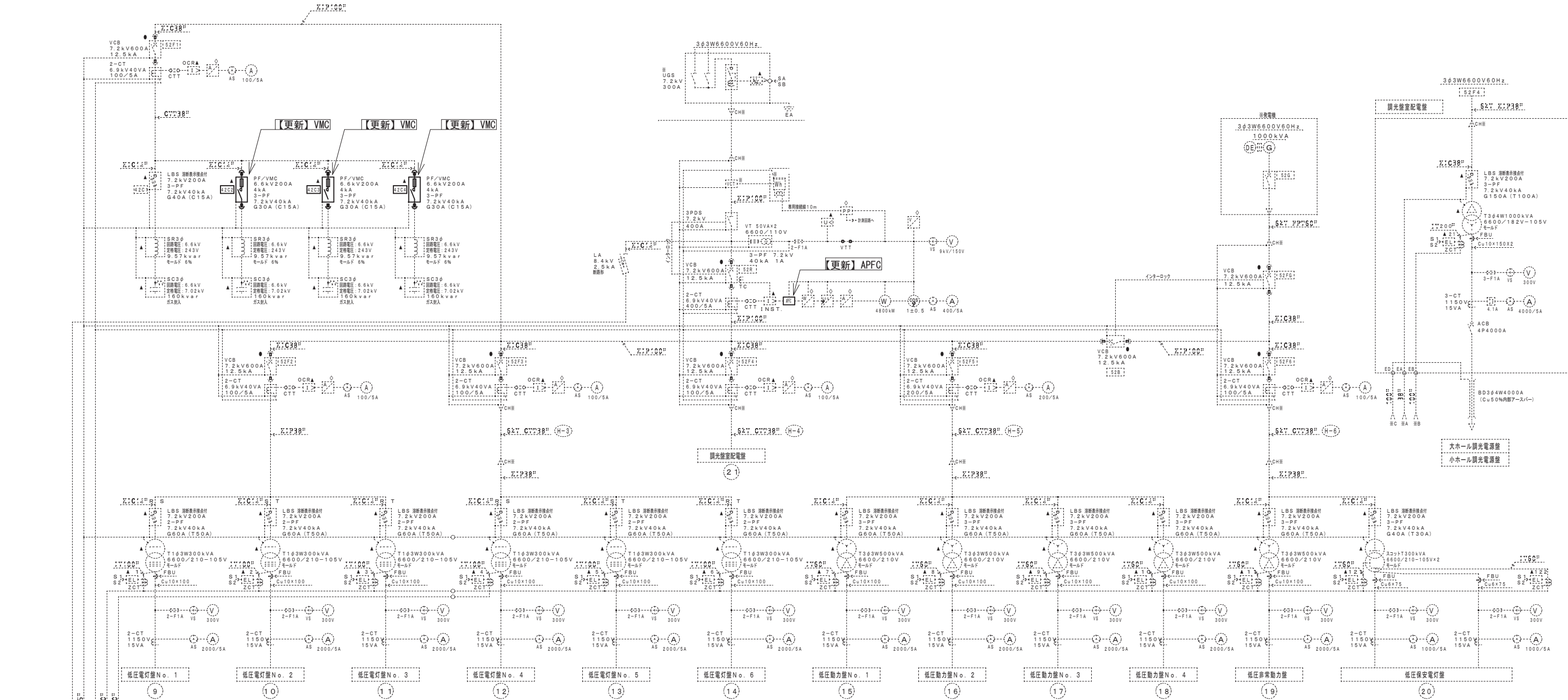


特記事項
・図中太斜線部が工事範囲を示す。

受変電設備 電気室平面図 (1/100)



鳥取県	工事名称	エースバック未来中心高圧真空電磁接触器更新工事	SCALE	DATE	中部総合事務所環境建築局 建築住宅課	課長	参事	課長補佐	係長	合議	担当	年度	所課コード	施設コード	図面No.
	図名	受変電設備 電気室平面図	A3 1/100	R8. 06								R08			E - 04



VMC仕様（改修後）
定格：6.6kV 200A
制御信号：AC/DC 200V
附属品：高圧限流ヒューズ（7.2kV G=30A 40kA）×6（内予備3本）

- 特記事項
- ・図中太線部が更新対象機器を示し、細点線部は既設を示す。
 - ・機器取付に必要な金具等は本工事に含む。
 - ・既存の制御内容をよく調査し、新設機器に反映させること。
 - ・新設機器の耐圧試験を本工事において実施すること。

図中各機器シンボル附記の記号は下記種別を監視へ出力。

- 状態表示
- ▲ 故障（異常）表示
- 計測

記号	名称	記号	名称	記号	名称
CH	ケーブルヘッド	VMC	真空接触器	A	電流計
VCT	取引電力計用PCT箱	SC	高圧直結コンデンサ	V	電圧計
DS	断路器	SR	直列リアクトル	W	電力計
VT	計器用変圧器	T	電力用変圧器	COSφ	力率計
CT	計器用変流器	OCR	過電流継電器	Wh	電力量計
VCT	真空遮断器	DGR	方向性地絡継電器	F	ヒューズ
LBS	高圧真中負荷開閉器	APFC	自動力率調整器	2GT	ダイヤル温度計
PF	限流ヒューズ	MCCB	配線用遮断器		
THR	サーマルリレー	EL	漏電火災警報器		
VTT	電圧試験端子	AS	電流切替開閉器		
CTT	電流試験端子	VS	電圧切替開閉器		

受変電設備 単線結線図（改修）

産業人材育成センター倉吉校気中負荷開閉器更新工事

図 面 リ ス ト		
N o	N A M E	S C A L E
E - 0 1	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト	NoScale
E - 0 2	電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	NoScale
E - 0 3	配 置 図 ・ 付 近 見 取 図	1/600
E - 0 4	単 線 結 線 図 （ 改 修 後 ）	NoScale
E - 0 5	単 線 結 線 図 （ 改 修 前 ）	NoScale
E - 0 6	引 込 柱 装 柱 図 （ 改 修 前 ・ 後 ） 、 引 込 柱 周 辺 平 面 図 （ 改 修 後 ）	1/50



電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

〔Ⅰ〕工事概要

1. 名 称
- 産業人材育成センター倉吉校気中負荷開閉器更新工事
2. 場 所
- 倉吉市福庭町2丁目
3. 工事内容
- 柱上気中負荷開閉器の更新

〔Ⅱ〕特記仕様

1. 一般事項

この工事における標準仕様書等は下記を適用する。

- 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」
- 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」
- 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成31年版）」
- 「電気設備工事監理指針（令和4年版）」

本工事に機械設備工事又は建築工事を含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等を適用する。

標準仕様書はいずれも国土交通省大臣官房官庁営繕部監修のものとする。

2. 特記事項

・施工計画書

着工に先立ち、作業の手順、体制、工程、施工管理計画を主とした施工計画書を提出する。

・主任技術者の資格

建設業法第26条に従い適切に選任する。

・官公署への手続き等

工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続きならびにその費用は本工事受注者の負担とする。

・電気保安技術者

選任を要する。

当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。

なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る

工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。

・発生材の処理等

関係法令を遵守し適正に処理する。

・火災保険等

+21日程度

加入する。加入期間は、引き渡しまでとする。（工期+1ヶ月程度）

・工事用水・電力

この工事に必要な工事用水、電力などにかかる費用は全て受注者の負担とする。

・事前調査

工事着手前に工事対象機器、工事範囲及び周辺を十分調査する。

・施工時期

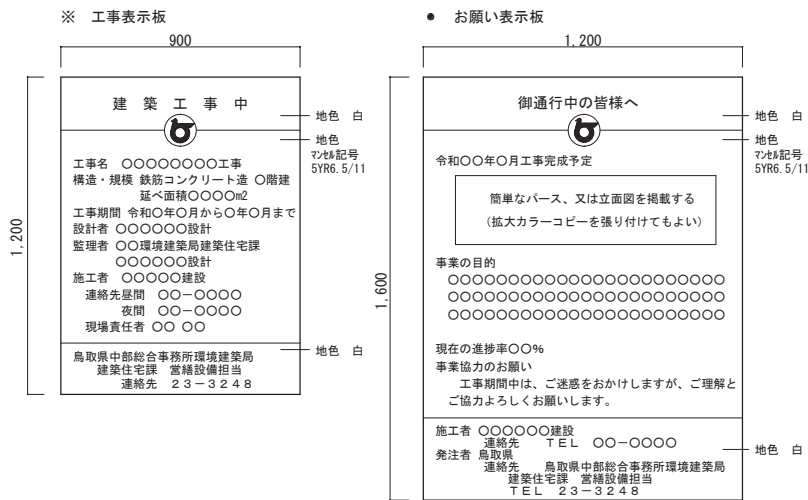
工事の施工時期等については、監督員及び施設管理者と協議・調整する。

・施工図等

提出した施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は発注者に委譲するものとする。

・工事表示板

設ける。寸法等は下図による。書体は角ゴシック等とする。



・機材等

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。

また、規格等記載のない材料又は製造者が定められている機材についてはJIS等を満足したもの又はこれと同等以上の

品質及び性能を有するものとする。

・補修など

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成に倣い補修する。

・工事写真等

デジタルカメラによる撮影及び整理ができる。

撮影及び整理については下記によるほか、監督員の指示による。

「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編（令和5年版）」

・完成図等

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

・完成図書（完成写真、完成図、主要機器図、試験成績書） ……2部（A4版ファイル）

・保守用説明書（保守指導案内書、機器取扱説明書、主要機器一覧表） ……2部（A4版ファイル）

・保証書及び官公署届出書類 ……各1部

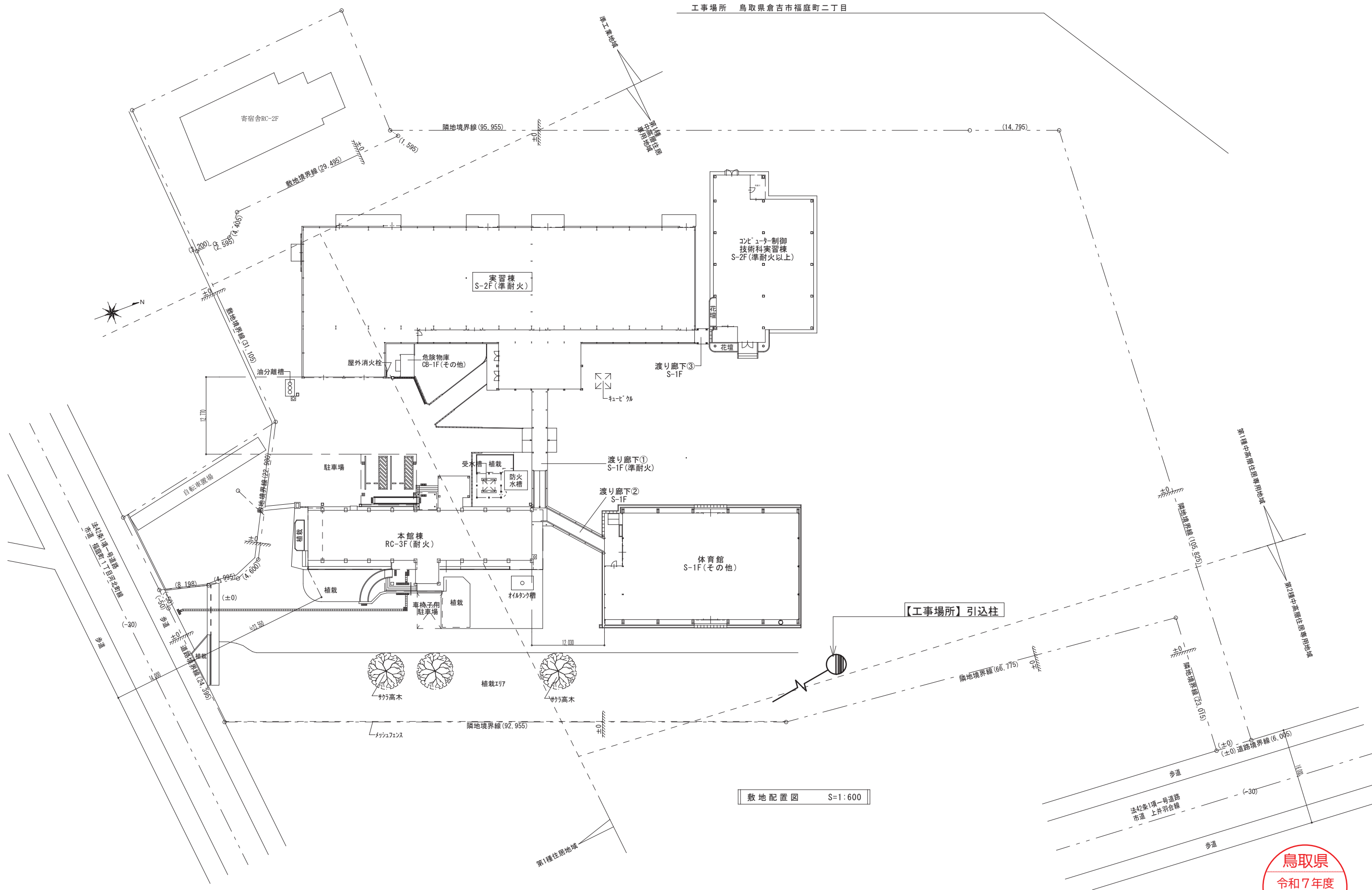
・その他監督職員が指示する工事管理書類 ……各1部

・完成図2つ折り製本 ……0部

・電子データ ……1式



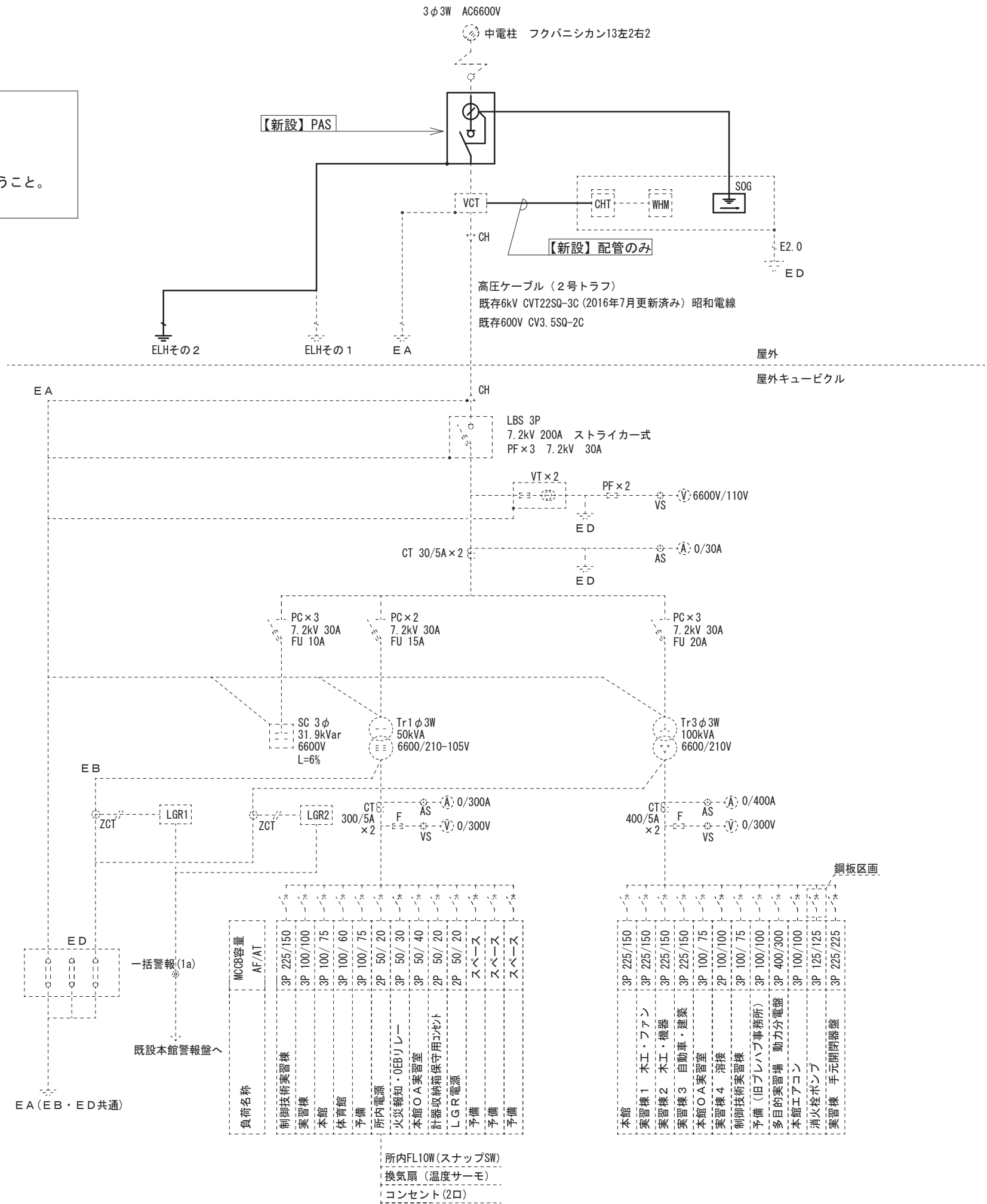
 鳥 取 県	工 事 名 称	産業人材育成センター倉吉校気中負荷開閉器更新工事	SCALE	DATE	中部総合事務所環境建築局 建築住宅課	課 長	参 事	課 長 補 佐	係 長	合 議	担 当	年 度	所 課 コー ド	施 設 コー ド	図 面 N o .
	図 名	電気設備工事特記仕様書	NoScale	R8. 01								R07			E - 02



鳥取県
令和7年度
中部総合事務所

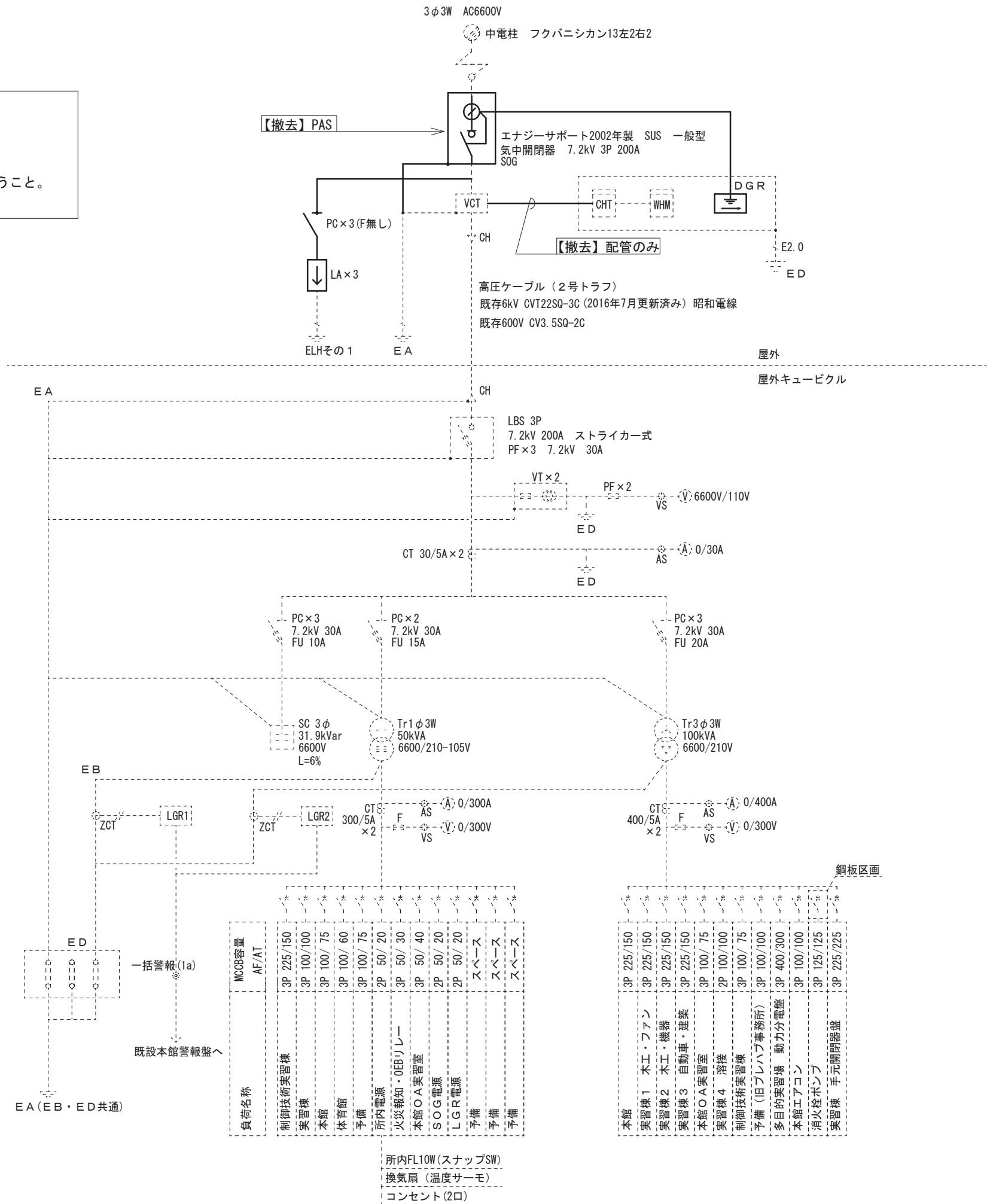
鳥取県	工事名称	産業人材育成センター倉吉校空中負荷開閉器更新工事	SCALE	DATE	中部総合事務所環境建築局 建築住宅課	課長	参事	課長補佐	係長	合議	担当	年度	所課コード	施設コード	図面No.
	図名	付近見取図、配置図	A3 1/600	R8.1								R07			E-03

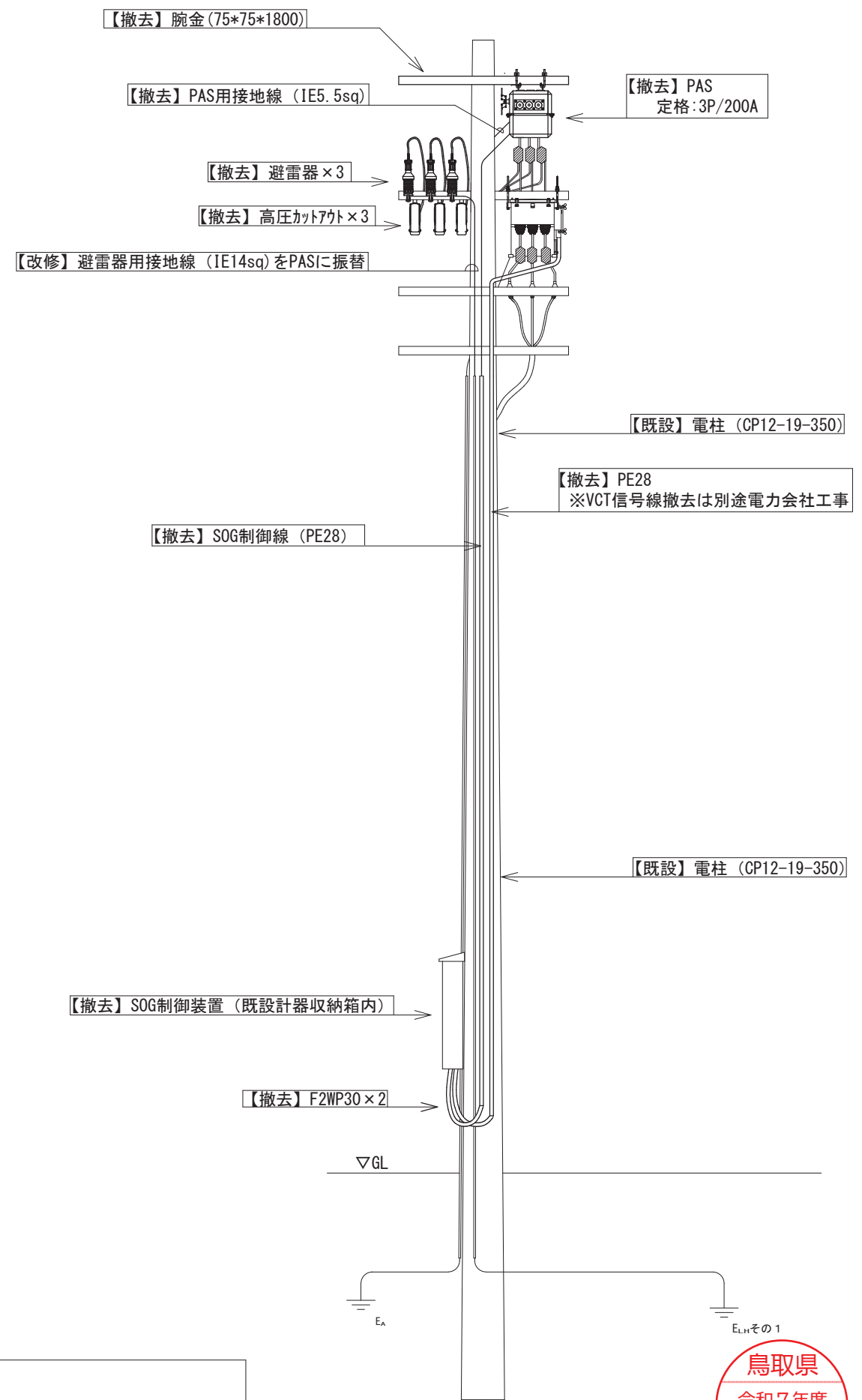
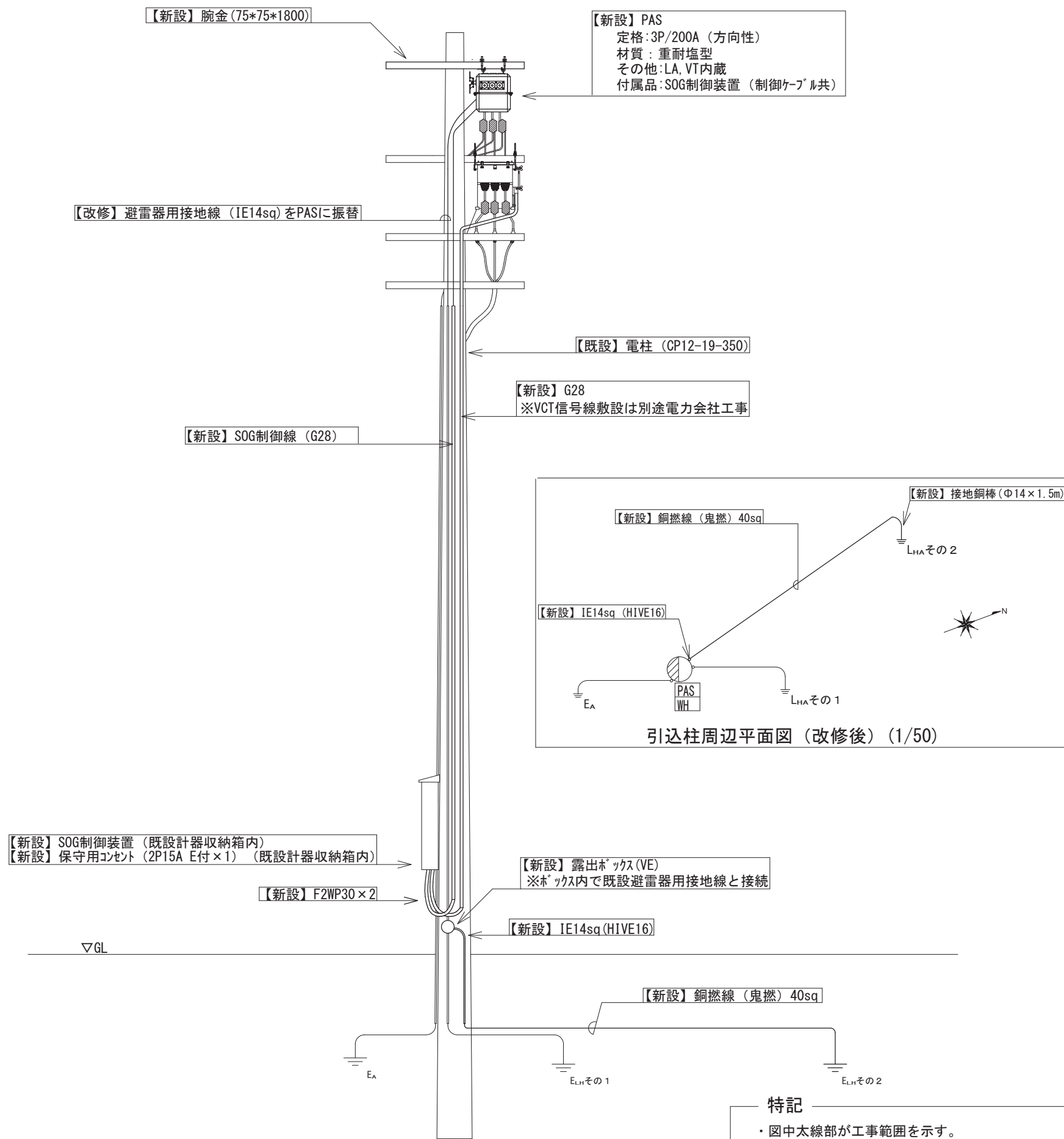
- 特記事項
- ・ 図中太線で示した機器・配線を新設する。
 - ・ 図中細点線部は既設を示す。
 - ・ 停電作業は土日での実施を想定している。
 - ・ PASの耐圧試験及び継電器試験を本工事において行うこと。
 - ・ PAS更新に伴う電力会社諸工料を見込む。



特記事項

- ・ 図中太線で示した機器・配線を撤去する。
- ・ 図中細点線部は既設を示す。
- ・ 停電作業は土日での実施を想定している。
- ・ PASの耐圧試験及び継電器試験を本工事において行うこと。
- ・ PAS更新に伴う電力会社諸工料を見込む。





特記

- ・ 図中太線部が工事範囲を示す。
 - ・ 図中形状、寸法は参考とする。
 - ・ 既設SOG制御装置用の電源線を保守用コンセントに振替すること。
 - ・ VCT用信号線及び腕金更新に伴うPAS1次側絶縁電線の取外・復旧は別途電力会社工事とする。
- 係る申請・諸工料は本工事に含む。

工 事 名 称	産業人材育成センター倉吉校気中負荷開閉器更新工事	SCALE	DATE	中部総合事務所環境建築局 建築住宅課	課 長	参 事	課長補佐	係 長	合 議	担 当	年 度	所課コード	施設コード	図面No.
図 名	引込柱装柱図(改修前・後)、引込柱周辺平面図(改修後)	A3 1/50	R8. 01									R07		